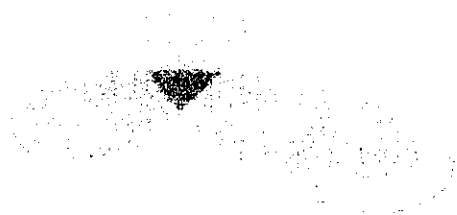


令和4年度
ラボラーレ登米
事業報告書



みんなの「生きる」を
社会福祉法人

社会福祉法人ふれあいの里

Ⅲ. 令和4年度ラボラーレ登米事業報告書

1. はじめに

在宅障がい者多機能支援施設ラボラーレ登米は、関係法令を遵守するとともに『法人経営の基本方針』に基づき、利用者の意思及び人格を尊重し常に利用者の立場に立った個別支援計画を作成し、適切且つ良質なサービスを提供できるように努めてまいりました。

特に今年度は、新型コロナウイルスに振り回された1年でありました。11月に起きたクラスターや、グループホーム入居利用者の陽性、濃厚接触による利用待機期間が重なり、稼働が10%以上も落ちる時期がありました。その中でも、職員・利用者共に役割をもって前向きに業務を行えたと思います。就労継続支援A型・B型については、助成金の活用により、リネン事業ではボイラーの更新、厨房事業では新調理システムに使用する機器の購入など確実に費用対効果が見込める整備が出来たと思います。生活介護事業については、日中活動の充実、リハビリテーションなど常により良い改善に努めて参りました。就労支援事業においては、就労継続支援A型から2名、就労継続支援B型から2名企業の方に送り出す事が出来ました。このように令和4年度は職員・利用者が一体となって自分の役割を果たし、アイデアを持って業務に従事していただきました。今後も関わりを持つ全員でつくる施設を目指していきたいと思います。

2. 職員の配置状況

職名	施設長	サービス管理責任者(兼務)	看護師	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	賃金向上達成指導員	医師(嘱託)	調理員
定数	1	4(4)	1	13	5	1	1	1	2

※常勤換算数ではなく現員表示

3. 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

（1）サービス区分毎 男女別利用者の状況

サービス区分	定員	現員		計
		男	女	
就労継続支援A型	16名	11名	6名	17名
就労継続支援B型	30名	19名	15名	34名
生活介護	14名	10名	6名	16名
日中一時支援	5名	0名	0名	0名
合計	65名	40名	27名	67名

（2）性別・年齢別の利用者状況

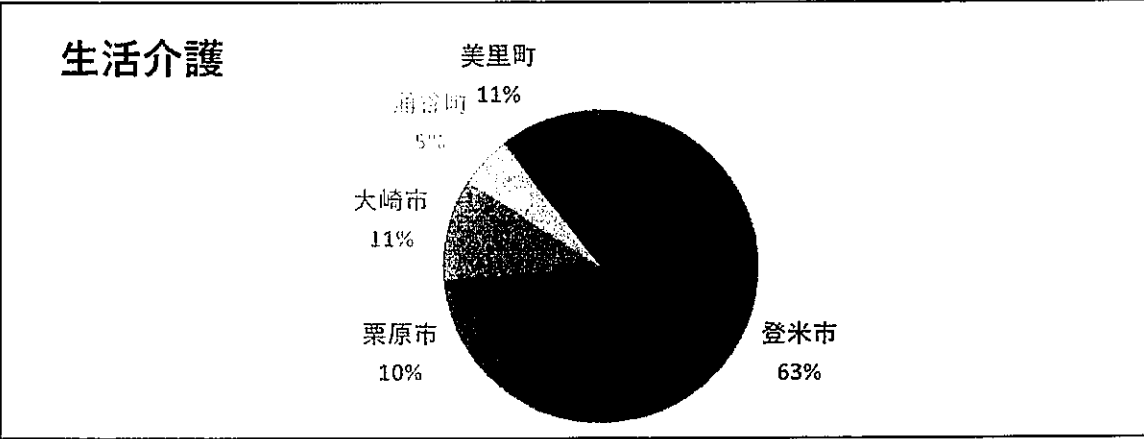
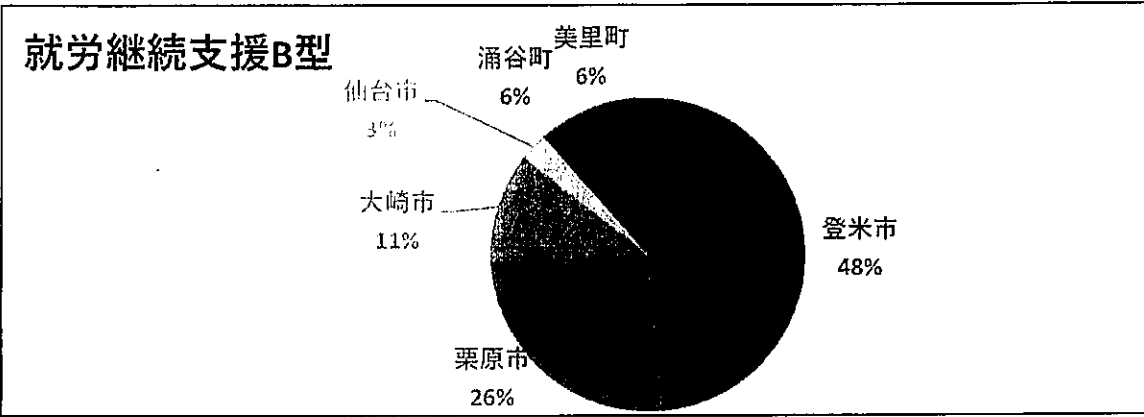
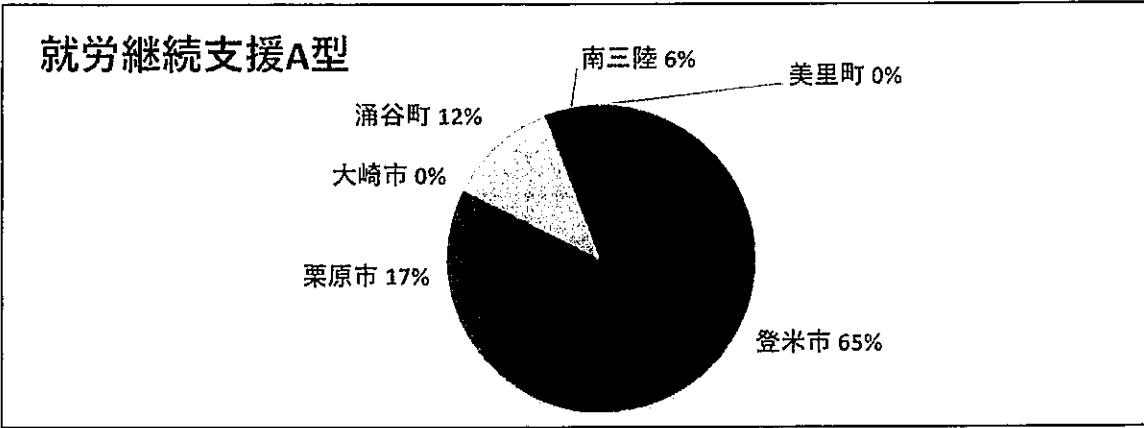
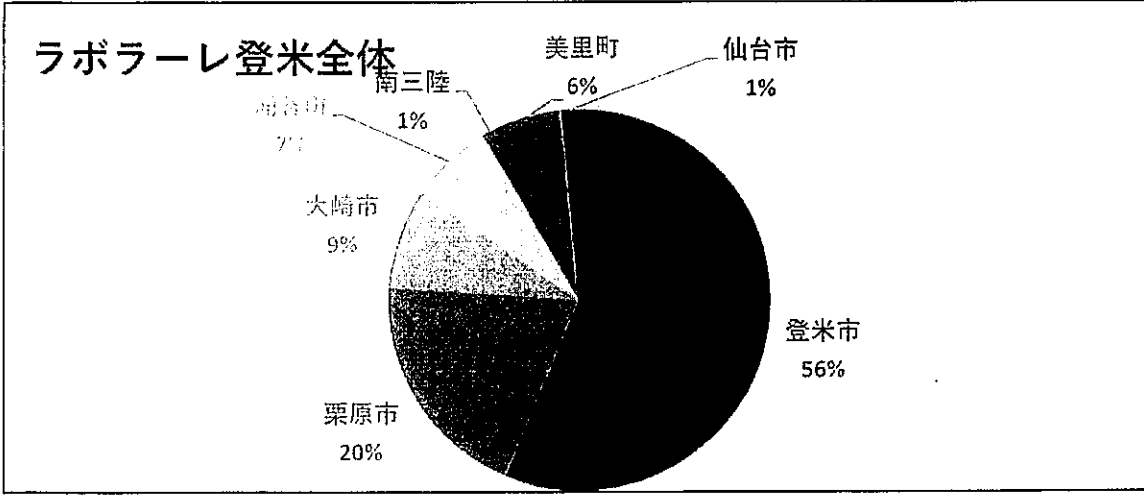
年齢区分	男	女	計
15歳～19歳	1名	名	1名
20歳～29歳	6名	3名	9名
30歳～39歳	9名	7名	16名
40歳～49歳	9名	9名	18名
50歳～59歳	8名	6名	14名
60歳～69歳	7名	2名	9名
70歳～79歳	名	名	名
計	40名	27名	67名

（3）障害の状況

障害の状況	男	女	計
身体障害	11名	4名	15名
知的障害	21名	16名	37名
精神障害	9名	11名	20名
手帳なし	1名	名	1名
※（内）重複障害	2名	4名	6名
合計	40名	27名	67名

（4）サービス区分毎 地区別利用者状況

サービス区分	定員	市町村名	計	合計
就労継続支援A型	16	登米市	12	17
		栗原市	3	
		大崎市	0	
		涌谷町	1	
		南三陸	1	
		美里町	0	
就労継続支援B型	30	登米市	15	34
		栗原市	9	
		大崎市	3	
		仙台市	1	
		涌谷町	2	
		美里町	4	
生活介護	14	登米市	11	17
		栗原市	1	
		大崎市	2	
		涌谷町	1	
		美里町	2	
日中一時支援				



4. 事業毎の稼働状況

就労継続支援A型						
月	定員	月最大利用日数	100%稼働時利用者延数	利用者延数	稼働率%	前年比(増減)
4月	16名	22日	352名	360名	102%	△56名
5月		21日	336名	367名	109%	△64名
6月		22日	352名	364名	103%	△109名
7月		22日	352名	354名	101%	△125名
8月		22日	352名	364名	103%	△82名
9月		22日	352名	339名	96%	△96名
10月		21日	336名	335名	100%	△109名
11月		22日	352名	335名	95%	△80名
12月		23日	368名	353名	96%	△100名
1月		22日	352名	343名	97%	△56名
2月		20日	320名	308名	96%	△70名
3月		23日	368名	366名	99%	△70名
合計()内は平均		262日	4,192名	4,188名	100%	△1017名

令和4年度基本報酬算定のための基準資料(就労継続支援A型 毎月総労働時間 毎月総賃金)

※総労働時間、総賃金共に年休等の時間、賃金を含めたもので月の途中での入所退所も含む

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総労働時間	1995:32:00	2052:00:00	2029:30:00	1982:07:00	2039:30:00	1884:53:00
平均労働時間	5:32:35	5:35:29	5:34:32	5:35:57	5:36:11	5:33:36
総賃金	1,701,680	1,750,356	1,914,324	1,863,906	1,900,239	1,777,866
平均賃金	100,099	102,962	112,607	109,642	111,779	111,117

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総労働時間	1865:39:00	1865:59:00	1981:32:00	1912:04:00	1723:00:00	2037:00:00
平均労働時間	5:34:09	5:34:12	5:22:21	5:16:59	5:19:05	5:22:28
総賃金	1,743,704	1,865,206	1,909,555	1,863,216	1,681,269	1,884,061
平均賃金	116,247	109,718	119,347	116,451	105,079	117,754

	合計
総労働時間	11385:14:00
平均労働時間	5:24:52
総賃金	10,947,011
年間平均賃金	114,099

前年度同様に平均労働時間5時間以上で保つことが出来ている。また、令和4年度も就労に2名移行することが出来、うち1名が定着支援の基に6か月以上の勤務ができていたため、引き続き翌年度も同様の加算が得られる状況となっている。なお、A型スコア算定による点数のほうが前年度よりも下がりしたが、基本報酬に変化はない。

項目	内容	点数
(Ⅰ) 労働時間	③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	55点
(Ⅱ) 生産活動	①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	40点
(Ⅲ) 多様な働き方	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律 ⑤短時間勤務に係る労働条件 ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	25点
(Ⅳ) 支援力向上	⑦第三者評価 国際標準化規格が定めた規格等の認証等	15点
(Ⅴ) 地域連携活動		0点
合計点数		135点

就労継続支援B型						
月	定員	月最大利用日数	100%稼働時利用者延数	利用者延数	稼働率%	前年比(増減)
4月	30名	21日	630名	636名	101%	△141名
5月		22日	660名	653名	99%	△30名
6月		22日	660名	722名	109%	△31名
7月		21日	630名	699名	111%	39名
8月		23日	690名	723名	105%	76名
9月		22日	660名	675名	102%	6名
10月		21日	630名	607名	96%	△77名
11月		26日	780名	553名	71%	△118名
12月		20日	600名	571名	95%	△33名
1月		22日	660名	588名	89%	14名
2月		20日	600名	579名	97%	14名
3月		23日	690名	680名	99%	59名
合計()内は平均		263日	7,890名	7,698名	98%	△222名

令和5年度基本報酬算定のための基準資料(就労継続支援B型 各月総作業時間 各月総工賃)

※月の途中での入所退所、月5日以下の利用者も含む

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総作業時間	2641:30:00	2718:30:00	2977:30:00	2871:00:00	2998:00:00	2794:00:00
平均作業時間	75:28:17	75:30:50	78:21:19	75:33:09	81:01:37	75:30:49
総工賃	958,275	986,875	1,079,050	1,040,375	1,089,650	1,022,200
平均工賃	27,379	27,413	28,396	27,378	29,450	27,627

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総作業時間	2541:30:00	2285:00:00	2552:00:00	2668:30:00	2652:00:00	3083:30:00
平均作業時間	72:36:51	67:12:21	75:03:32	78:29:07	78:00:00	90:41:28
総工賃	927,400	834,725	924,850	966,150	959,825	1,073,230
平均工賃	26,497	24,551	27,201	28,416	28,230	31,566

	合計
総作業時間	32783:00:00
平均作業時間	76:57:27
総工賃	11,862,605
平均工賃	27,842

コロナの影響も落ち着きを見せてはいたが、11月にクラスター発生に伴う全利用者の休みを2日挟んだことから大きくマイナスを見せているが、トータルで見ると、前年度と比べてマイナス幅は減少している。なお、利用者の退所に伴う新規の利用者の獲得には勢いがなく、結果的に7名退所のうち新規は2名に留まった。

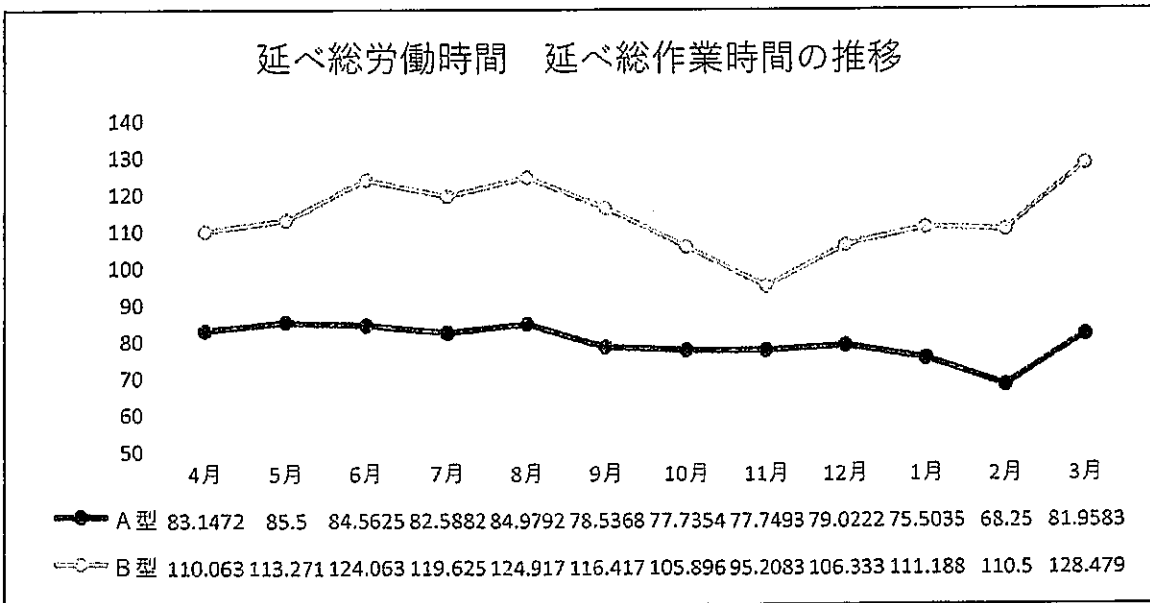
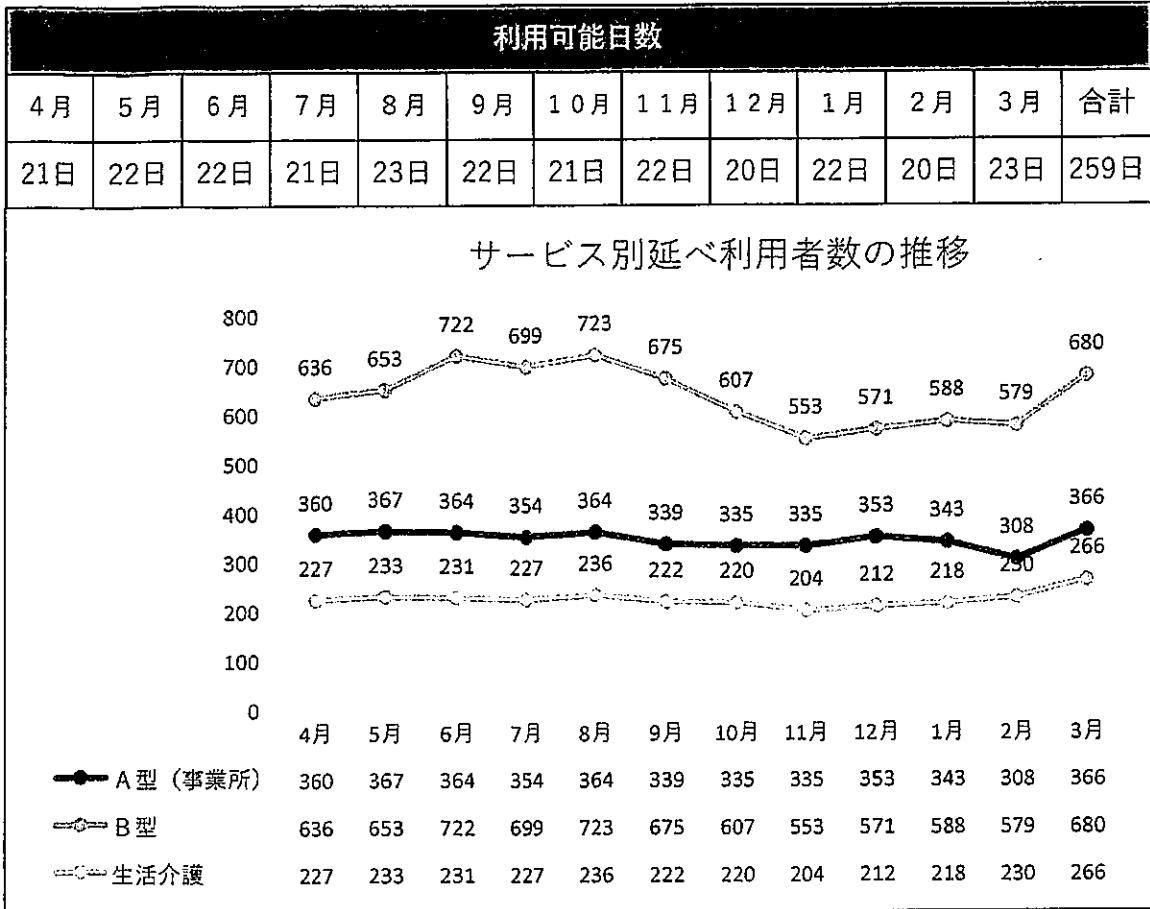
生活介護						
月	定員	月最大利用日数	100%稼働時利用者延数	利用者延数	稼働率%	前年比(増減)
4月	14名	21日	294名	227名	77%	△58名
5月		22日	308名	233名	76%	△28名
6月		22日	308名	231名	75%	△44名
7月		21日	294名	227名	77%	△16名
8月		23日	322名	236名	73%	△17名
9月		22日	308名	222名	72%	△36名
10月		21日	294名	220名	75%	△14名
11月		22日	308名	204名	66%	△63名
12月		20日	280名	212名	76%	△57名
1月		22日	308名	218名	71%	△44名
2月		20日	280名	230名	82%	△39名
3月		23日	322名	266名	83%	8名
合計()内は平均		259日	3,626名	2,726名	75%	△408名

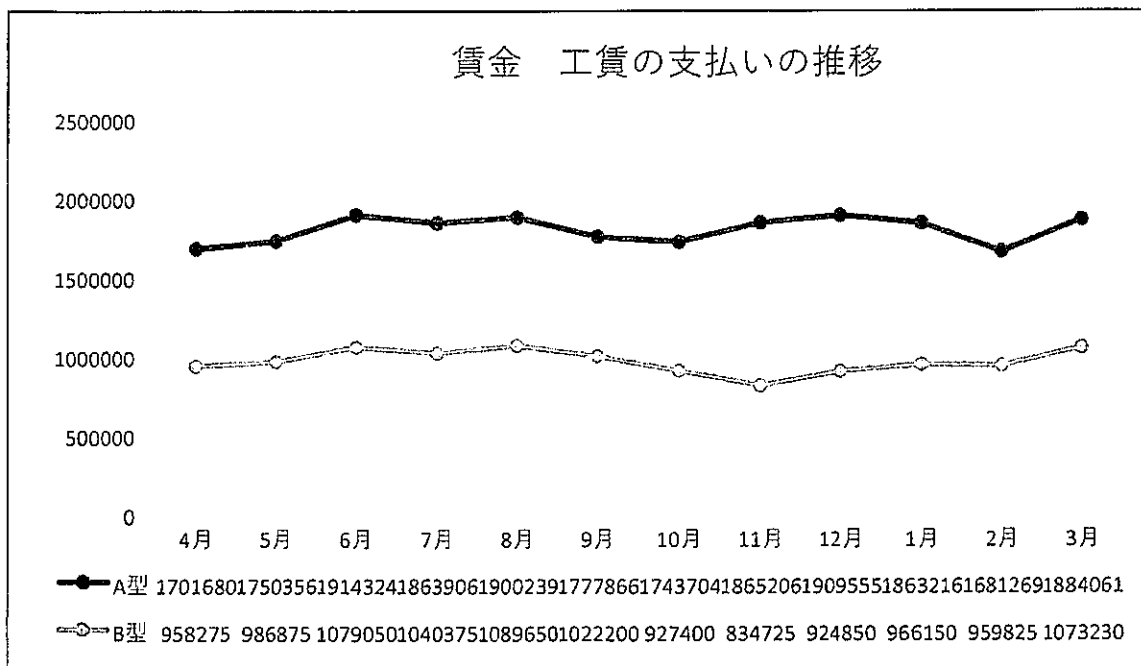
日中一時支援事業						
年度	定員	営業日数	100%稼働時利用者延数	利用者延数	稼働率%	前年比(増減)
令和4年度	5	259日	1,295名	名	0%	0
合計()内は平均		259日	1,295名	名	0%	0

生活介護において、前年度比率は減少の傾向が多くなっている。

これは退所に伴う新規の利用者獲得が出来ておらず、加えて現利用者の利用日数が少なくなってきたことも要因として考えられる。

ただし年度末からは前年度比率がプラスに転じ、また、それとは別に見学希望者も何組かいたことなどから、今後の生活介護の利用者数の増加に繋がるのではと考えている。





5. 作業種別及び部門毎の活動状況

(1) 厨房部門

①作業内容

・ 昼食の準備 ・ 配膳、下膳、食器洗浄 ・ 施設等の弁当調理販売及び配達

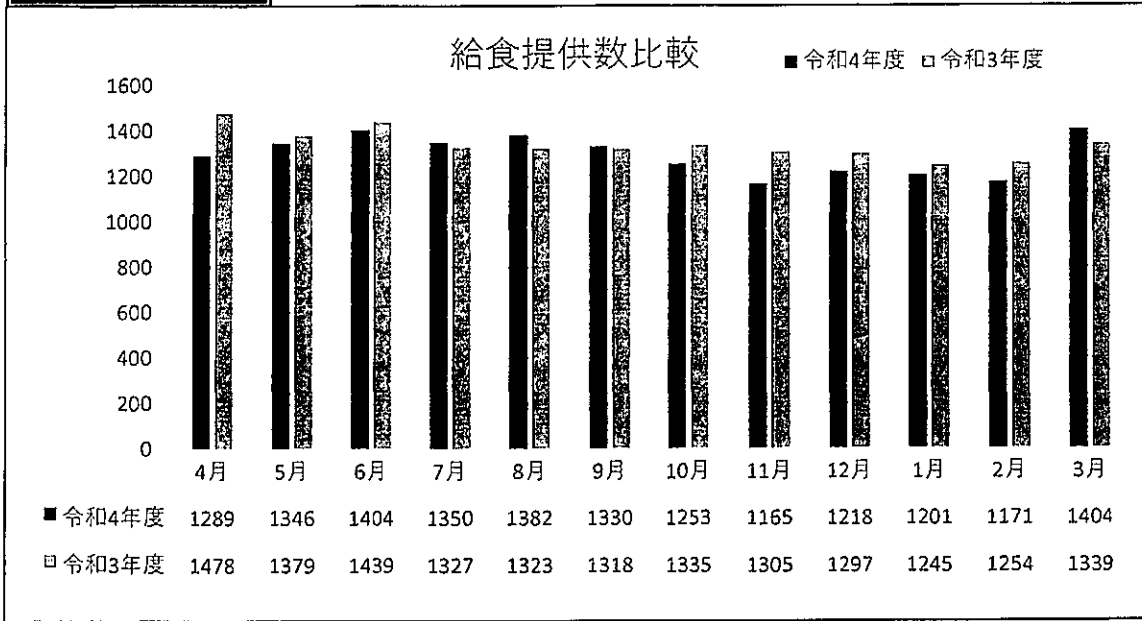
②利用者配置状況

利用者配置数		
月	利用者現員	利用者延数
4月	6名	115名
5月	6名	108名
6月	6名	127名
7月	6名	120名
8月	6名	116名
9月	6名	120名
10月	6名	114名
11月	6名	102名
12月	6名	111名
1月	5名	97名
2月	4名	77名
3月	4名	86名
合計	67名	1293名

③給食提供数

令和4年度給食提供数（利用者・職員）			
月	利用者	職員	合計
4月	1,047食	242食	1,289食
5月	1,086食	260食	1,346食
6月	1,148食	256食	1,404食
7月	1,107食	243食	1,350食
8月	1,120食	262食	1,382食
9月	1,075食	255食	1,330食
10月	1,005食	248食	1,253食
11月	910食	255食	1,165食
12月	970食	248食	1,218食
1月	983食	218食	1,201食
2月	963食	208食	1,171食
3月	1,136食	268食	1,404食
合計	12,550食	2,963食	15,513食
収入	¥2,510,000	¥888,900	¥3,398,900

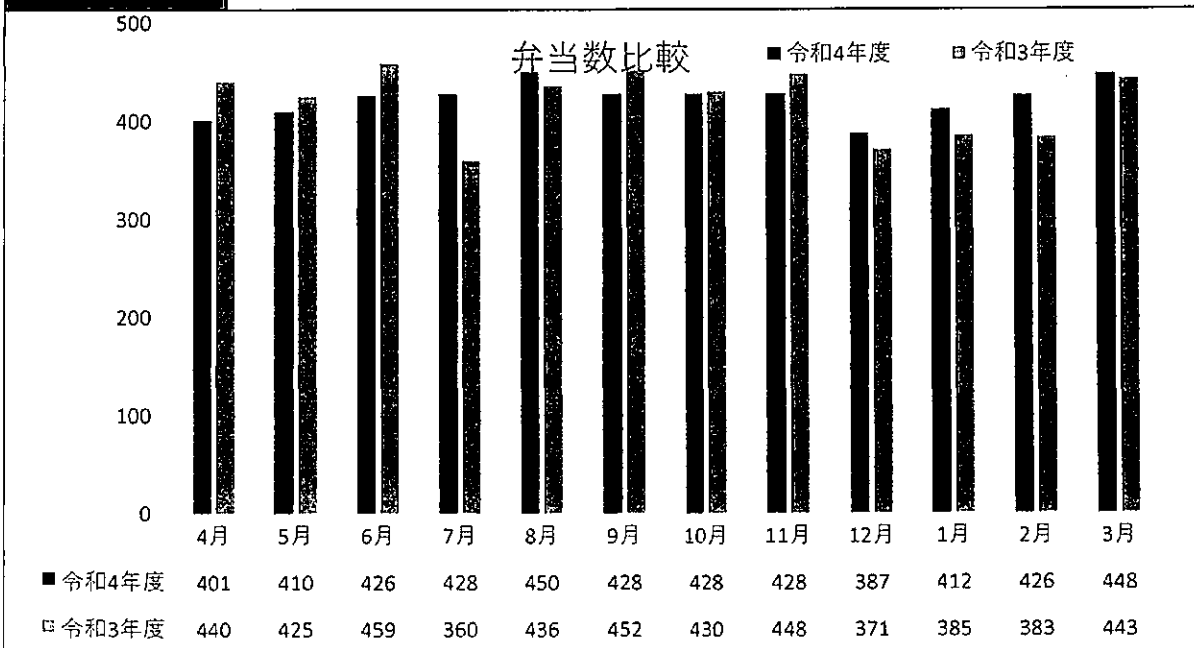
給食提供数比較



④弁当受注数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	個数
施設	383	390	408	412	432	410	408	408	371	396	408	428	4,854
個人	18	20	18	16	18	18	20	20	16	16	18	20	218
合計	401	410	426	428	450	428	428	428	387	412	426	448	5,072

弁当数比較



⑤厨房収支状況（弁当経費のみ抽出）

（ア）毎月の支出

月	食材（当期材料費）			光熱費			その他 支払	利用者 工賃	全体 総計
	食材費	小口	消耗	電気	水道	ガス			
4月	¥454,142	¥1,800	¥0	¥81,466	¥45,200	¥30,128	¥25,515	¥153,650	¥791,901
5月	¥301,990	¥1,800	¥74,307	¥71,519	¥45,484	¥29,766	¥166,700	¥145,075	¥836,641
6月	¥292,211	¥900	¥0	¥70,091	¥44,772	¥23,961	¥37,175	¥168,875	¥637,985
7月	¥425,140	¥5,071	¥0	¥79,301	¥44,914	¥22,121	¥30,025	¥162,750	¥769,322
8月	¥335,751	¥2,000	¥0	¥127,477	¥45,484	¥18,861	¥65,665	¥158,550	¥753,788
9月	¥360,615	¥900	¥0	¥139,438	¥46,766	¥17,766	¥30,740	¥161,700	¥757,925
10月	¥447,164	¥1,200	¥29,040	¥125,200	¥44,914	¥17,677	¥54,060	¥155,275	¥874,530
11月	¥466,563	¥2,700	¥0	¥131,410	¥45,340	¥18,151	¥14,515	¥144,650	¥823,329
12月	¥309,818	¥1,200	¥0	¥157,090	¥44,202	¥20,000	¥30,245	¥164,150	¥726,705
1月	¥358,161	¥0	¥0	¥166,133	¥43,206	¥24,239	¥59,235	¥148,575	¥799,549
2月	¥306,170	¥0	¥0	¥143,485	¥59,866	¥22,035	¥82,775	¥117,600	¥731,931
3月	¥392,624	¥0	¥49,104	¥127,404	¥72,682	¥21,657	¥25,850	¥128,800	¥818,121
合計	¥4,450,349	¥17,571	¥152,451	¥1,420,014	¥582,830	¥266,362	¥622,500	¥1,809,650	¥9,321,727

※電気、水道、ガソリンに関しては、使用量ではなく仕訳にて厨房に案分している金額

※その他支払は害虫駆除、グリストラップ清掃、電解水リース、車両リースなど

ポイント

令和4年度より電気、水道、ガソリンの支出報告を「使用料」ではなく、「仕訳上の金額」にて算出しており、また、年度後半は光熱費や食材の高騰により支出部分が大きくなったことで全体的な支出が大きくなっている。

なお、ミールキット作業においては、新年度である4月1日からの開始ができなくなったことにより3月時発注済みの食材が余る結果となったが、その分を給食に回すことにより単純な損失とすることを回避した。

全体的な内容に関しては、弁当受注数を抑えたまま1年を過ごせたことによりミールキット作業に対する準備が可能と思えたが、半導体不足の影響により機器の納品が遅れたため試作等の練習がほぼ出来ていない状態だった。

⑥利用者工賃及び支援に関して

(ア) 利用者工賃

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A	27,825	29,225	30,975	29,925	31,500	28,525	29,925	28,350	29,225	31,500	29,925	32,550	¥359,450
B	23,975	27,650	26,950	24,850	25,200	26,425	26,425	23,625	27,300	26,600	28,000	30,800	¥317,800
C	25,900	25,900	27,125	25,900	28,875	24,150	27,125	21,525	26,075	28,350	28,350	31,500	¥320,775
D	25,725	24,325	30,975	28,525	17,850	28,525	25,025	25,375	30,275	29,925	31,325	33,950	¥331,800
E	23,800	22,750	28,175	28,700	28,875	20,700	26,775	30,800	30,800	25,200	部門移動		¥266,575
F	26,425	15,225	25,375	25,375	26,425	25,200	26,075	19,000	20,475	7,000	一般就労		¥216,575
計	153,650	145,075	169,575	163,275	158,725	153,525	161,350	148,675	164,150	148,575	117,600	128,800	¥1,812,975

(イ) 支援

厨房職員の働きかけにより利用者のできることの幅が増え、新たに習得したスキルによる他の作業に対する自信なども多くみられるようになった。

また、利用者自身から「次は〇〇を覚えたい」や「〇〇やってみたいんで教えてほしい」という声も多く聞かれ、取り組む意欲がとても向上したと言える年度となった。

令和5年度からは全く新しい作業にも取り組むこととなり、それを受けて「既存の作業班」と「新しい作業班」に分けての2班体制で臨むことになる。これも利用者にしてみれば全く新しい試みになるので、この意欲向上をもって令和5年度も運営していきたい。

(ウ) 新たな取り組み

今年度から新たな取り組みとして、厨房ミーティングと題した厨房職員及び利用者全員で参加する会議を設けた。その中で全体の目標などを掲げ、それに対して自分はどこまでできたか、できてなかった部分はどういうところだったか、次はどうしていきたいかなどを発表し合うものとした。こうした中で自分の反省すべき点を見直すことができ、他の利用者がたてた目標を共有することでそれを手伝うという協力型のコミュニティーが形成し始めている。令和5年度はこの流れをさらに濃くしていき、チームワークというものの大切さを実感してもらえるようにしていきたい。

⑦厨房作業における事業計画の目標達成状況

No	目標	達成状況
1	全く新しい作業に対しての利用者が感じる不安への対処	<p>前述したとおり、調理や仕込みに参加することでの「今までやってなかった新しい作業」への模擬的な訓練に加え、ミーティングにおける目標と反省およびその共有をもって、不安がありつつも新しいことにチャレンジしていく姿勢の形成はできつつあると判断。</p> <p>加えて、利用者個人個人が自ら進んで新しいことにチャレンジしている状態も出来上がりつつあり、個別支援計画の内容に沿いながら支援できていることが実感できる1年となった。</p>
2	不得手な分野の作業における苦手意識の克服	<p>前年度まではどちらかと言えば得意な作業に流れがちだったが、令和4年度は苦手克服に取り組む年としたことにより、利用者からの苦手な作業の聞き取りから始まり、実際に取り組み「やってみたら大丈夫だった」というような"イメージ先行型の苦手"が一律克服できた。そのうえで、"やってみた結果、実際に苦手だった"ものに対しても、前述の克服により再チャレンジしてみようとする姿勢の形成にもつながったと言える。</p>
3	利用者のみならず職員や事業所・法人にとってのプラスとなる収益	<p>新たに導入した機器の設置、助成元であるヤマト福祉財団への実績報告書の作成及び提出等、収益向上に向けての取り組みを年度を通して実施してきた。それに加えせくれに対しての再加熱カート導入に係る各種打合せにも参加し、導入には至らなかったが、活用した際の厨房の流れなどを作成した。</p> <p>また、実際の機器導入が半導体不足によることで大幅に遅れ、年度末近くの納品となったことによりミールキットの試作及び練習の時間が取れなかった。しかし、その中で利用者が練習できなかったことによる部分は、ミーティングや日々の作業に合間などに頻繁に話をし、まずはイメージや心構えによるところの不安払拭が出来たと思われる。これにより厨房としてこの作業がとても大事なことで、責任をもってやっていかないといけないことが周知できたと思う。</p>

(1) リネンサプライ部門

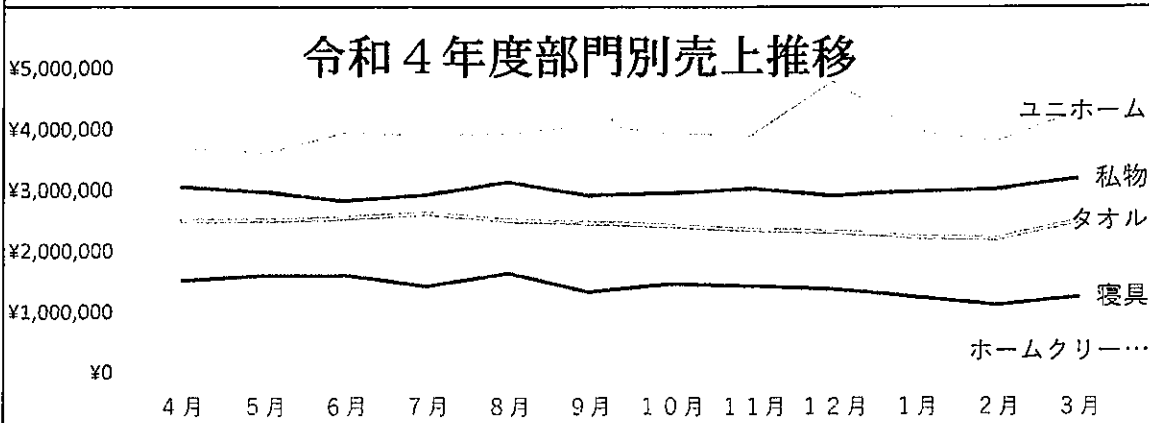
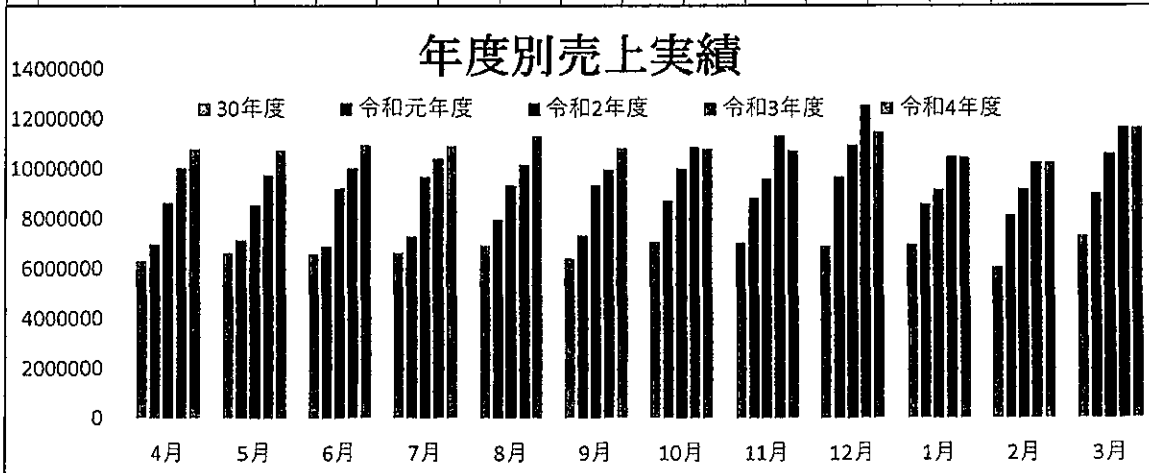
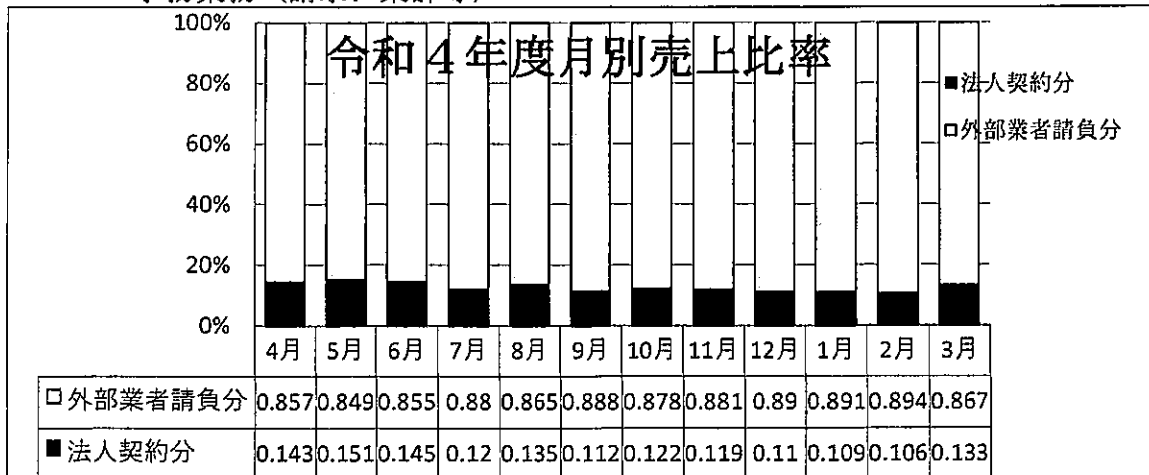
【 収入の部 】

事業内容

- ・業務用リース及びクリーニング（病院、施設、ホテル等）
- ・一般向けクリーニング

作業内容

- ・工場内作業（洗い、ロール、タオル、私物、検品、白衣プレス等）
- ・営業業務（見積り作成、料金回収等）
- ・集配業務
- ・事務業務（請求、集計等）



◆事業計画における目標の達成状況

達成状況

1. リネンサプライ部門

昨年度に引き続き、コロナの影響もあり、ホテルや観光業の影響が顕著にあり、既存施設の売り上げの減少に伴い引き続き苦しい状況が続いている。しかし、サービス業関連の仕事を減しているため、他社と比べ影響は少なく抑えることができている。次年度も引き続き、病院、施設などの仕事を継続して行っていく。また、スタッフ、労働環境の変化などから、寝具の受注を今後も抑え、社会情勢に合わせた取り組みを行っていききたい。

(2) タオル部門：B型サービス利用者を中心とし、各施設や、訪問入浴、様々なところのタオル類に取り組むことができた1年であった。作業効率の向上、費用対効果、労働環境などをより考え、現在よりもさらに取り組みやすく、働きやすい環境作りが今後の課題である。「できない」「やりたくない」などではなく、よりスムーズに効率よく協力しあいながら進められる風通しのよい関係を構築していききたい。

2. 私物部門

順調に新規物件を獲得することができ、今後も取り組み方と人材育成などを行うことで、より売り上げの向上が見込める部門であり成長が見込める部門である。作業工程の複雑さから、すべての人が取り組むことがむづかしい部門ではあるため、人材育成が急務である。さらにレーンを増設することで、より事業拡大に貢献できる。レイアウトなどの変更、人員配置の見直しなども次年度は検討していききたい。「働きたい、頑張りたい」キャリアパスが見込める部門として構築していききたい。

3. ユニフォーム・ホームクリーニング部門

売り上げの場面でコロナの影響をいくらか受けてしまい、昨年度よりも売り上げが減少傾向にある。しかしながら、この部門にもこれからの可能性が多くあり、年度末から新たな人材を獲得することができ、次年度へ向けた全体的な底上げ、工場内のレベルアップに大きく貢献できることが期待される。仕上がりや作業スピードの向上、生産枚数の増が見込めることから、次年度は少し仕事量を増やしていききたい。

ホームクリーニング部門に関しては一定の売り上げの維持ができており、しっかりと季節ごとのクリーニング、スポットでの依頼を断ることなく、早く正確にキレイな仕上がりを目指していききたい。

4. 洗い場部門

工場内の進捗状況を左右する入口業務となる大切な部門であり、計画的な生産枚数、一定量のワッシャー数を確保するための工夫が今後必要となる。新たな人材も確保することができ、より充実した仕事を行うために、整理整頓、必要物品、洗剤や薬品の確保を継続的に行い、より良い生産工程の構築を目指していききたい。年末から井戸のくみ上げポンプの影響で一時的に生産量が激減してしまうことがあったが、何とかそれらを乗り越えることができ、次年度はいい方向に進むことができると思われる。新たな業者とのかかわりも増え、よりスムーズで安全な業務を今後行うことができる。

5. 事務部門

継続的に確実な請求事務を行うことができ、今年度は取り組める人材を増やすことができ、様々な場面で対応が可能となった。より取り組みやすい環境と、社会情勢に合わせた働き方などがより行いやすい部門であり、今後はオンラインなどでの請求事務が行えないか検討をしていきたい。

6. 営業部門

全体的に安定した営業活動、顧客管理が行えている。イレギュラー対応なども都度行うことができ、客先、他社営業とも良好な関係が構築できている。次年度も継続し、協力しながら活動を行っていく。

7. 設備計画

今年度は大きな整備として、給水タンクの増設、ボイラーの入れ替えを実施することができた。経年劣化から継続的なメンテナンスを実施しながら滞りなく事業が継続できるよう取り組んでいきたい。次年度の課題として、現在のスペースの中でどのようにレイアウトを行うか、作業スペースは足りているかなども併せて検討していきたい。次年度はトンネルの整備、染み抜き台の設置を行ってきたい。

◆課題と改善計画

課題		事業年度完了までに課題を改善するために講ずる計画の概要
1	人材育成	工場内、配送などの人員は安定的に確保を行うことができ、全体的なレベルアップ、人材育成が急務となっている。個々の特性、性格、経験年数などを加味しながら適切な配置と職業スキルの獲得の機会を設けていきたい。個々の成長から作業効率、費用対効果が生まれる場面を多く設けていきたい。
2	業務分担、作業工程、人材、配置の見直し	特性、個性、性格など多様な視点で考え、適切な人材配置、工場内のスケジュールの明確化、工場内のレイアウトなどを検討し工夫を行いながら日々の業務の充実を図る。必要に応じて、体育館と協力しながら、人の配置換えなども検討していく。今後の業務の方向性からも業務に対しての取り組み方の変更も検討していく。
3	工場内の清掃、環境整備の徹底	仕事量の増加から、それ等に伴う資材も増加している。限られたスペースの中でうまく活用しながら環境整備を行い、日々の整理整頓、清掃の確実な実施を行っていく。

1. 法人契約分

(1) ホテル関係

(単位：円)

月	ヒルトップ	カナディアン	さか井	売上合計
4月	95,247	108,271	93,640	297,158
5月	88,845	111,975	192,279	393,099
6月	80,510	113,487	192,018	386,015
7月	88,180	121,617	250,193	459,990
8月	82,682	112,485	438,579	633,746
9月	75,064	103,510	182,173	360,747
10月	89,034	108,074	210,761	407,869
11月	72,249	101,325	230,123	403,697
12月	83,300	112,868	123,213	319,381
1月	75,207	104,143	136,465	315,815
2月	80,282	91,638	54,621	226,541
3月	85,670	107,896	149,168	342,734
合計	996,270	1,297,289	2,253,233	4,546,792

(2) 病院・福祉施設関係 (タオル類・寝具類・私物・ユニホーム)

月	せくれ	サンククリニック	リツワ	しゃくなげの里	そよかぜ	白鳥苑	かつら乃	売上合計
4月	104,643	82,940	396,198	68,486	76,923	26,840	29,370	785,400
5月	102,091	97,240	409,403	66,816	75,539	24,871	36,685	812,645
6月	96,404	82,258	396,198	78,716	72,589	25,960	36,091	788,216
7月	101,728	95,854		65,496	95,042	26,257	36,294	420,671
8月	112,002	106,260		57,356	75,231	26,257	41,200	418,306
9月	104,527	117,469		74,426	76,230	27,610	36,723	436,985
10月	109,851	115,566		95,966	86,077	35,420	40,194	483,074
11月	104,753	131,263		72,556	83,611	27,720	43,384	463,287
12月	104,159	165,341		69,126	89,410	28,644	52,629	509,309
1月	107,024	104,555		57,356	87,276	28,644	53,471	438,326
2月	97,509	108,163		51,805	69,494	25,872	45,584	398,427
3月	110,533	100,925		57,356	77,816	31,031	53,658	431,319
合計	1,255,224	1,307,834	1,201,799	815,461	965,238	335,126	505,283	6,385,965

※リツワ関係施設 (7ヶ所)、恵泉会グループホーム (9ヶ所)

月	ケアサロン ANJU	たまがけ 医院	おの眼科	たてだ医院	恵泉会 グループホーム	わくや整形		売上合計
4月	47,058	7,920	17,820	1,320	28,600	15,257		117,975
5月	51,739	6,820	10,340	990	29,150	13,937		112,976
6月	48,433	9,680	13,860	1,650	30,250	17,941		121,814
7月	50,474	9,570	17,820	990	27,500	17,666		124,020
8月	58,834	9,680	10,560	990	25,850	13,893		119,807
9月	50,908	7,480	17,380	1,320	24,475	17,215		118,778
10月	54,214	7,040	13,860	1,320	24,750	16,511		117,695
11月	53,603	9,570	14,080	660	23,650	13,574		115,137
12月	52,839	8,360	14,080	1,320	33,825	18,414		128,838
1月	53,004	7,920	13,420	1,320	17,600	10,934		104,198
2月	48,859	8,360	14,300	990	20,900	13,200		106,609
3月	52,234	9,020	14,300	1,980	21,175	17,545		116,254
合計	622,199	101,420	171,820	14,850	307,725	186,087		1,404,101

(3) デイサービス・訪問入浴 (タオル類・寝具類)

月	みやぎ介護	登米広域	広域気仙沼	憩いのプラザ				売上合計
4月	38,088	80,163	39,600	81,954				239,805
5月	38,775	87,725	37,538	78,597				242,635
6月	37,400	86,900	37,538	71,212				233,050
7月	36,438	88,000	40,288	73,229				237,955
8月	36,988	91,438	40,563	70,384				239,373
9月	36,988	87,450	34,925	70,745				230,108
10月	37,813	86,213	37,675	75,911				237,612
11月	36,300	84,288	40,288	72,281				233,157
12月	34,238	82,363	44,138	68,336				229,075
1月	29,013	86,213	36,300	74,631				226,157
2月	25,438	81,400	36,850	69,128				212,816
3月	22,963	94,325	38,638	71,371				227,297
合計	410,441	1,036,478	464,341	877,779	0	0		2,789,039

(4) 工場関係 (ユニホーム)

月	NOK 登米	NOK 宮崎	ニッケ機械					売上合計
4月	77,330	19,140	6,545					103,015
5月	40,766	11,220	8,140					60,126
6月	36,190	18,634	5,830					60,654
7月	35,310	17,820	6,545					59,675
8月	34,650	19,404	9,295					63,349
9月	43,230	19,800	6,930					69,960
10月	43,230	19,140	6,985					69,355
11月	42,570	18,480	6,270					67,320
12月	33,660	19,140	1,925					54,725
1月	34,320	15,180	3,465					52,965
2月	40,480	17,820	3,465					61,765
3月	36,630	18,480	7,315					62,425
合計	498,366	214,258	72,710	0	0	0	0	785,334

(5) ホームクリーニング

月	個人	虹の郷	通所リハ 桂	登米市学校	コミュニ推 進協議会	東部保健 福祉事務		売上額
4月								0
5月	5,800							5,800
6月	1,000							1,000
7月	1,000	11,000						12,000
8月			9,570	49,096				58,666
9月								0
10月	6,600							6,600
11月								0
12月	10,000				4,136			14,136
1月								0
2月			9,570	66,000		6,160		81,730
3月		8,800		353,614				362,414
合計	24,400	19,800	19,140	468,710	4,136	6,160	0	542,346

2. 外部業者請負分

病院・福祉施設・デイサービス他（タオル類・寝具類・私物・ユニホーム）

月	A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	売上合計
4月	2,126,547	1,927,086	3,039,222	74,051	2,069,761	17,235	0	9,253,902
5月	2,048,439	1,868,850	3,125,085	65,571	1,997,641	36,730	0	9,142,316
6月	2,063,014	1,914,189	3,130,430	90,306	2,129,403	37,554	0	9,364,896
7月	2,077,491	2,074,486	3,313,036	76,011	2,046,876	21,476	0	9,609,376
8月	2,249,055	1,620,187	3,732,385	93,643	2,051,034	49,061	0	9,795,365
9月	2,285,395	1,655,508	3,539,899	76,132	2,004,835	50,422	0	9,612,191
10月	2,241,923	1,699,168	3,432,211	83,879	1,965,343	58,635	0	9,481,159
11月	2,267,528	1,498,879	3,560,123	103,374	1,982,209	50,837	0	9,462,950
12月	2,203,299	1,589,656	3,616,332	81,348	2,661,537	44,940	0	10,197,112
1月	2,160,825	1,469,426	3,558,704	87,264	2,009,124	19,895	21,010	9,326,248
2月	2,143,723	1,462,047	3,591,307	87,970	1,824,127	35,071	23,639	9,167,884
3月	2,350,536	1,604,559	3,840,551	112,598	2,092,879	50,033	37,477	10,088,633
合計	26,217,774	20,384,041	41,479,285	1,032,147	24,834,769	471,889	82,126	114,502,031

※A社：28ヶ所分、B社：19ヶ所分、C社：34ヶ所分、D社：4ヶ所分、E社：19ヶ所分、F社：1ヶ所分、G社：1ヶ所分

3. 売上合計金額

(1) 月別売上合計金額

月	法人契約分	外部業者請負分	売上合計金額	前年度比
4月	1,543,353 円	9,253,902 円	10,797,255 円	108%
5月	1,627,281 円	9,142,316 円	10,769,597 円	110%
6月	1,590,749 円	9,364,896 円	10,955,645 円	109%
7月	1,314,311 円	9,609,376 円	10,923,687 円	105%
8月	1,533,247 円	9,795,365 円	11,328,612 円	111%
9月	1,216,578 円	9,612,191 円	10,828,769 円	109%
10月	1,322,205 円	9,481,159 円	10,803,364 円	99%
11月	1,282,598 円	9,462,950 円	10,745,548 円	95%
12月	1,255,464 円	10,197,112 円	11,452,576 円	91%
1月	1,137,461 円	9,326,248 円	10,463,709 円	100%
2月	1,087,888 円	9,167,884 円	10,255,772 円	100%
3月	1,542,443 円	10,088,633 円	11,631,076 円	100%
合計	16,453,577 円	114,502,031 円	130,955,608 円	103%

(2) 部門別売上合計金額

月	タオル	寝具	私物	ユニホーム	合計
4月	2,511,254 円	1,527,670 円	3,062,043 円	3,696,288 円	10,797,255 円
5月	2,526,506 円	1,614,452 円	2,991,135 円	3,631,704 円	10,769,597 円
6月	2,554,332 円	1,609,191 円	2,841,244 円	3,949,878 円	10,955,645 円
7月	2,634,512 円	1,433,143 円	2,933,658 円	3,910,374 円	10,923,687 円
8月	2,521,111 円	1,654,350 円	3,149,012 円	3,945,472 円	11,328,612 円
9月	2,478,046 円	1,343,343 円	2,929,994 円	4,077,386 円	10,828,769 円
10月	2,424,553 円	1,469,864 円	2,955,913 円	3,946,434 円	10,803,364 円
11月	2,363,404 円	1,440,004 円	3,036,817 円	3,905,323 円	10,745,548 円
12月	2,331,316 円	1,387,016 円	2,920,857 円	4,799,251 円	11,452,576 円
1月	2,235,843 円	1,252,441 円	2,983,512 円	3,991,913 円	10,463,709 円
2月	2,218,896 円	1,127,292 円	3,026,551 円	3,801,304 円	10,255,772 円
3月	2,506,171 円	1,259,757 円	3,202,603 円	4,300,131 円	11,631,076 円
合計	46,424,465 円	17,118,521 円	36,033,339 円	47,955,458 円	130,955,608 円

【 支出の部 】

項目	金額	備考
当期材料仕入高（仕入れ）	508,255 円	シーツ・タオル等
当期材料仕入高（洗剤）	5,913,084 円	
当期材料仕入高（資材）	1,064,443 円	包装用ビニール、結束紐等
当期材料仕入高（薬品）	2,032,691 円	ドライ機、ボイラー、井戸、浄化槽用薬品
一年以内返済予定リース債務	938,164 円	車リース代
印刷製本費	101,327 円	
器機什器費	135,267 円	
雑費	45,562 円	
修繕費（車両）	1,396,051 円	
修繕費（工場機械類）	2,893,275 円	
修繕費（井戸、ボイラー）	833,800 円	
消耗品費	157,640 円	
水道光熱費	20,588,190 円	ガス代
租税公課	81,270 円	
賃貸料（車両）	2,287,857 円	
賃貸料（寝具）	1,812,136 円	りつわ、豊和会等
賃貸料（エアコン）	586,080 円	
燃料費	5,912,312 円	
保守料	1,178,894 円	ボイラー、浄化槽
消費税	2,643,340 円	
利用者工賃	3,372,600 円	就労継続支援 B 型（リネン作業班分）
利用者工賃	6,653,500 円	就労継続支援 B 型（衛生作業班分）
利用者賃金	22,321,445 円	就労継続支援 A 型
職業指導員賃金	10,410,013 円	配送員、運転手
合計金額	93,867,196 円	

(3)衛生作業部門

①作業内容

タオル等のたたみ方、軍手、結束等

②利用者配置状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
現員	26名	26名	26名	26名	25名	25名	25名	22名	20名	20名	20名	20名	281名
延数	502名	456名	433名	426名	428名	463名	471名	396名	356名	319名	317名	358名	4,925名

- ・細かい支援を目指した活動を行っている。セクションを超えて連携し合い、お互い協力しながら活動できていた。
- ・タオルたたみに掛けられる利用者の人数や時間が増え、活動を活発に行うことができた。
- ・作業量の増加に伴い効率化を図り、さらに利用者が個々の能力を発揮できるよう、その都度指示指導する職員を配置し作業に臨んでいた。その甲斐あって大きなトラブルや怪我也も無く、1年間作業に集中できている

事業計画時の目標	達成状況
利用者一人ひとりの支援計画に基づき課題に沿った支援を行なう。	作業量が増えたことにより、少人数ではあるがやりたいう作業を利用者に提供できるようになった。作業面よりも内面的な事で落ち込んでしまう利用者が多いためその都度話を聞き、解決できる事柄は早急に解決し、そうでない事案は相談員や保健師等連携し解決するようにしている。
職員間の連携を高め、意思の疎通を図り利用者の特性を理解し安心して作業に取り組める環境を作る。	些細な情報も共有するようにしているが、まだまだ完璧ではない。利用者各々のポイントを絞り、少しずつ意思疎通を図っている状態
就労を意識し、作業スキル、モチベーションの向上	就労に意欲的な利用者とあまり意欲的でない利用者が居り、全員が同じ目線で意識はされていない。作業は作業、就職はまた別という意識から改善していかなければならない。

(4) 生活介護部門

①主要業務

介護を必要とする利用者へ入浴、排泄、食事の支援を行うとともに、創作的活動
または生産活動の機会の提供及び事業所内の清掃、環境美化作業を利用者と共に
取り組んできました。

②利用者配置状況

月	障がい種別			利用者現員	利用者延数
	身体	知的	精神		
4月	116名	80名	44名	18名	240名
5月	118名	85名	51名	17名	254名
6月	119名	85名	48名	17名	252名
7月	117名	81名	50名	17名	248名
8月	117名	86名	56名	17名	259名
9月	113名	87名	43名	17名	243名
10月	113名	72名	50名	17名	235名
11月	102名	75名	47名	17名	224名
12月	111名	63名	38名	17名	212名
1月	94名	77名	48名	17名	219名
2月	109名	73名	48名	17名	230名
3月	125名	91名	51名	17名	267名
合計	1,354名	955名	574名	205名	2,883名

③理学療法士の機能訓練指導の状況

理学療法士（機能訓練指導）：氏家PT

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
対象	6名	7名	8名	8名	6名	8名	7名	6名	8名	7名	9名	9名	89

④障害程度区分別利用状況

月	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
4月	105名	69名	45名	21名	240名
5月	123名	59名	53名	19名	254名
6月	124名	56名	54名	18名	252名
7月	124名	56名	48名	20名	248名
8月	127名	59名	54名	19名	259名
9月	117名	58名	49名	19名	243名
10月	116名	52名	48名	19名	235名
11月	117名	49名	46名	12名	224名
12月	104名	45名	47名	16名	212名
1月	115名	51名	36名	17名	219名
2月	118名	50名	44名	18名	230名
3月	132名	61名	57名	17名	267名
合計	1,422名	665名	581名	215名	2,883名

年度総評

生活介護サービス利用者の中でも障がいの程度は千差万別であり、障がい特性に合わせた内容の提供を行ない、機能維持の運動や体操、レクリエーションなどの活動に加えて、希望者を対象に施設内外の環境整備、清掃作業を継続して職員も共に取り組んできた。また、創作活動を通し季節感を感じながら取り組むことが出来た。

さらに自宅設備では入浴困難な方や家族の介護力だけでは不可能という方々の入浴の受け入れを継続して行なうことが出来ている。

新型コロナウイルスの蔓延予防措置の状況もあり、今年度予定していた行事等は感染予防対策を行使しつつ、情勢を考慮しながらささやかに行なうに留めた。

事業計画時の目標	達成状況
<p>ご利用者、ご家族の希望・ニーズを把握し、日々の支援に反映させる</p>	<p>多様な日中活動を通し、利用者、職員が関わる中で言葉に出来るニーズを汲む機会やきっかけを増やすことができ、日々のコミュニケーションを大切にしながら個々の希望に沿った活動を可能な限り提供することに尽力できた。</p> <p>次年度は新型コロナウイルス感染対策緩和に伴ない、今まで以上に楽しみややりがいを持ち安心して通って来られる環境を整え、チーム支援を強化していきたい。</p>

5. 職員の資質向上策と福利厚生

(1) 外部研修参加状況

変化の激しい社会福祉施設とニーズの多様化へ対応するため以下の研修へ参加し、ミーティングを利用し研修参加者による報告会を開催し、職員各々の情報の共有へ努めました。

月	研修名	研修内容	研修場所	参加者
6	甲種防火管理者新規講習	防火・防災の法制度、火器管理などについて	石巻地区 広域消防本部	白土塚
	宮城県障害福祉サービス等集団指導	障害福祉サービス事業運営に関する留意事項等について	WEB研修	白土塚 佐々木美智子
7	サービス管理責任者更新研修	個別支援計画の重要性と合理的配慮、虐待防止法等について	WEB研修	白土塚 佐々木美智子
8	新型コロナウイルス感染症対策研修会及び 応援職員派遣の体制整備に関する説明会	障害福祉施設でのクラスター発生についてなど	WEB研修	佐竹朱美
	第1回処遇改善加算取得支援セミナー 第1回職場の業務改善セミナー		WEB研修	堤健一
	サービス管理責任者 グループスーパービジョン研修		ラポラーレ登米	白土塚
	就業支援基礎研修		ポリテクセンター 宮城	長谷川雄佑
9	クリーニング師研修	衛生法規等について	大崎合同庁舎 建設産業会館	佐藤恵夢 長谷川雄佑
	第2回職場の業務改善支援セミナー		WEB研修	堤健一
10	社会福祉法人等が経営する社会福祉施設・事業所職員向け研修会		WEB研修	佐々木美智子
	障害者相談支援従事者現任者研修		WEB研修・県庁	白土塚 藤原まゆみ
	宮城県障害者雇用支援のつどい		ホテル白萩	長谷川雄佑
	就労関係事業所連絡会	障害者雇用の状況	迫公民館	長谷川雄佑

11	受託作業で稼ぐための基礎知識セミナー		WEB研修	及川久美
	衛生講習会	衛生業者のための新型コロナウイルス対策	ホテル白萩	長谷川雄佑
12	就労支援フォーラムNIPPON2022		WEB研修	堤健一 白土葵
1	強度行動障害支援者養成研修		WEB研修	菅原史恵
	成人期発達障害者地域支援ネットワーク研修会	成人期支援における各圏域の現状と課題	WEB研修	菅原史恵
	宮城就業支援ネットワーク研修会	企業が行う雇用管理の視点から障害者の就労支援を考える	WEB研修	白土葵
通年	社会福祉主事任用資格講座			沼倉真輝

※他複数の研修の受講を予定していたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により中止もしくは延期等になったものがあります。

(2) 内部研修

月	研修名	研修内容	研修場所	参加者
3	インボイス基礎	インボイスに対応する請求書の作り方	ラボラーレ登米	沼倉真輝、佐藤恵夢、及川久美

(3) 国家資格の取得時の受験等補助について

月	受検資格名	種別	内容	受検場所	受検者
—	—	—	—	—	—

(4) 職員の福利厚生の実施内容

職員の健康管理と施設内感染の予防を目的とし、健康診断及びインフルエンザ予防接種並びに腰椎検査、感染症対策へ万全を期してきました。

健康診断	対象者：全職員,全業務員 受診者：51名	場所：サンクリニック
インフルエンザ予防接種	対象者：全職員 受診者：34名	場所：ラボラーレ登米

(5) その他(施設に関する事項等)

地域・圏域における情報交換等のための会議、また利用者とともに出席する面接会等

新型コロナウイルス感染症の拡大等の為、中止もしくは、非参加となっております。

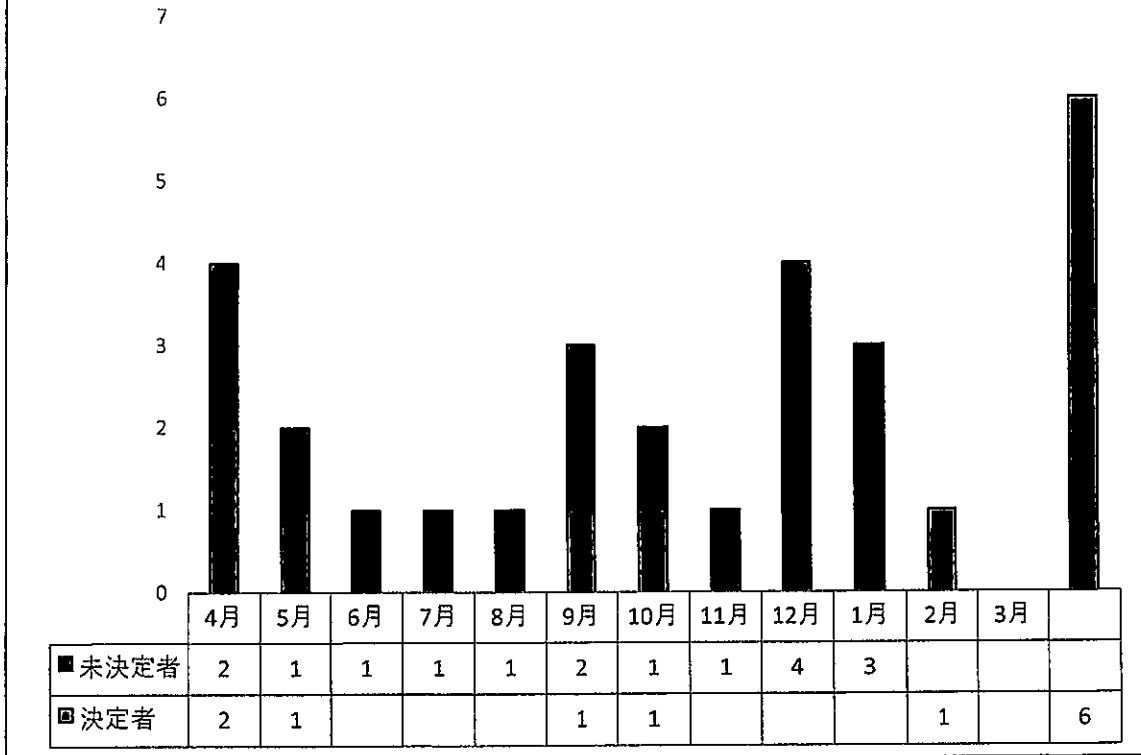
6. ボランティア及び見学者並びに慰問等の受け入れ状況

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大等の為、見学者数は、28人と昨年の45名に比べ減少している。見学から本利用となった方は、50%と昨年の25%よりも多くなっている。これは、見学時の対応の見直し、見学者に対して、分かりやすい形での説明手法に切り替えたこと、近隣の福祉施設に比べ、工賃が比較的高いこと、令和2年度の見学者等が4月、5月に利用へとつながったケースが多数合ったことが主な要因となっていると考えられる。

見学者数	月	見学者数	決定者	未決定者
	4月	4	2	2
	5月	2	1	1
	6月	1		1
	7月	1		1
	8月	1		1
	9月	3	1	2
	10月	2	1	1
	11月	1		1
	12月	4		4
	1月	3		3
	2月	1	1	
	3月			
合計	23	6	17	

紹介経路	月	行政	相談事業所	ハローワーク
	4月		4	
	5月		2	
	6月		1	
	7月	1		
	8月		1	
	9月	1	1	1
	10月		2	
	11月		1	
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
合計	2	12	1	

利用決定者比較

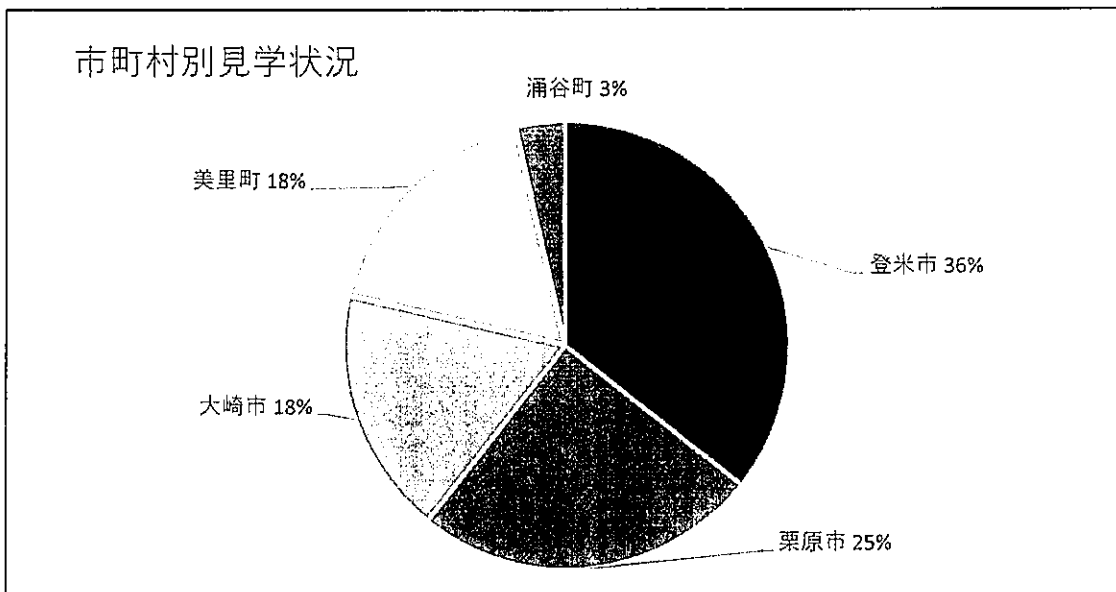


市町村別見学状況

月	登米市	栗原市	大崎市	美里町	涌谷町	合計
4	3		1			4
5			1		1	2
6			1			1
7	1					1
8		1				1
9						0
10	2					2
11		1				1
12						0
1						0
2						0
3						0
計	2	5	4	1	1	12

その他の見学者

月日	来所団体
	新型コロナウイルスの影響で 団体での見学を中止とした。
担当者会議	
サービス名	件数
就労継続支援A型	3件
就労継続支援B型	29件
生活介護	6件
合計	38件



支援学校実習受け入れ		
学校名	実習期間	人数
金成支援学校	6/13～6/24	1名
金成支援学校	10/17～10/28	2名
合 計		3名

7. 避難訓練の実施状況

(1) 避難訓練の内容

月 日	訓練内容	出火場所
6月23日	総合防災訓練	リネン
12月2日	総合防災訓練	厨房

(2) 消防署からの講評

避難する際のドアの閉め忘れなど

8. 令和4年度 行事実施状況

月 日	行事名	内 容	場 所
4月29日	お花見	2Fにてお花見	生活介護
8月27日	お楽しみ会	利用者へのかき氷配布	衛生作業
10月28日	ハロウィン	仮装しながらお菓子の配布	生活介護
12月23日	クリスマス会	特別メニュー、ケーキ、お菓子の配布	施設全体
2月3日	豆まき	利用者への豆のお菓子配布	生活介護
3月3日	ひな祭り	利用者へのお菓子の配布	衛生作業
3月9日	お楽しみ会	利用者へのお菓子配布	衛生作業

新型コロナウイルス感染症の影響で、密になると考えられる行事は、中止となっている。

9. 令和4年度 就労状況

①就労状況 令和4年3月31日現在

就労月日	障害種別	就労場所	職種	定着状況
10月3日	精神	株式会社ニトリ	販売	雇用継続中
10月17日	知的	江村工務店	製造	雇用継続中
1月12日	精神	株式会社シダックス	製造	雇用継続中

②就労定着支援（3月31日現）

実施回数
48回

③企業実習

日程	企業名
8/1～8/3	株式会社ニトリ
10/24～10/28	株式会社デンコードー

④現在の就労の実状

令和4年度は、障害者求人でA型1名、B型2名の計3名が就労となっている。
利用者本人からの就労への希望も多々見られ、本人自ら見学などの予定を調べるなどの前向きな姿勢がみられることもあった。
令和5年度の就労移行支援体制加算もAとB共に1名ずつ確保できていることから、引き続き利用者本人の意向も踏まえ、就労の機会を増やしていくようにしていく。

⑤就労に関する会議等への参加

月	会議名	会議等の内容	会議場所	参加者
10	就労関係事業所連絡会	障害者雇用の状況等	迫公民館	長谷川雄佑
12	就労支援フォーラムNIPPON2022		WEB会議	堤健一
1	宮城就業支援ネットワーク研修会	就労ネットワークの再構築について	WEB会議	白土豪

10. 地域貢献

新型コロナウイルス感染症の影響で、例年実施してきた支援学校PTAへの講和等については中止とした。

11. 感染症対策

(1) 消毒体制

毎日、衛生作業の利用者と共に施設内の手が触れる箇所の消毒を行っている。

(2) 検温体制

全利用者及び全職員、来所され、施設内に入る方すべての方に検温を実施している。

(3) マスクの着用の徹底

全利用者及び全職員、来所される方において、マスクの着用の徹底を行っている。
マスクについて、障害特性ゆえに着用が難しい方もいるため、個別に対応が必要な方には、対応を行っている。

(4) 食堂のパーテーションの設置と食事時間の変更等

登米市ウィズコロナ対策補助金によって、食堂及び生活介護室に新しくパーテーションを設置。食事の時間については、前年度と変わらず4回に分けて食事をしている。

(5) 衛生備品の備蓄等

行政から配られるマスクの配布、施設で使用するマスク、消毒液、フェイスガード、ガウン等の在庫を確認し、足りない状況とならないように、複数の職員で確認できる体制を取っている。

(6) 新型コロナワクチンの接種状況等（人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24	5	0	10	15	17	6	3	5	1	1	0	87

(7) 抗原検査の状況等（人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	1	8	79	105	19	230	60	94	0	0	596

8月から2週間に1度の定期抗原検査が再開されたため数が増えている。

また、11月についてはクラスター発生により職員・利用者含めて全員の検査が複数回実施されたことから、使用量が増えている。

